

フリーポート

取付説明書 — 基本・M合掌・縦連棟・ロング柱 —

●このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。

カーポートは簡易型車庫です。物置、遊び場、あるいは住居の一部等への転用を目的としてみだりに改造・変更をしないでください。

<施工の前に>

- ①正しく施工、組付けをしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- ②設置場所の確認
- ①施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
 - ②強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道等の施工は避けてください。
 - ③施工場所の気象条件(風雪等)に合った商品かどうか確認してください。
- ③規格表、梱包明細で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- ④組立、施工中では
- ①ボルト、ビスは弊社純正商品の規定本数を確実に締付け固定してください。
 - ②取付説明書の順序通り組付けてください。製品の強度等、性能を低下させる場合が発生します。
 - ③アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。
- ⑤基礎工事について
- ①基礎寸法は、取付説明書の通りの寸法としてください。地盤の種類によっては、倒壊の危険性が発生します。
 - ②基礎コンクリートには、塩分を含む砂、および塩素系のモルタル混和剤や急結剤を使用しないでください。
- ⑥製品の改造は絶対に行わないでください。
- ⑦施工完了後は
- ①ボルト、ビス等に緩みがないか確認してください。
 - ②施工中の汚れは取り除き、誤ってつけたキズは、補修塗料をしてください。
- ⑧施工終了後、取付説明書は、取扱説明書といっしょに施主様にお渡しください。

■梱包明細書

①柱セット

名 称	員 数							
	レギュラー				ワイド			
	標準		ロング		標準		ワイド	
	2本入	3本入	2本入	3本入	3本入	4本入	3本入	4本入
柱	2	3	-	-	3	4	-	-
ロング柱	-	-	2	3	-	-	3	4

②上りセット

名 称	員 数			
	レギュラー		ワイド	
	2本入	3本入	1本入	2本入
上り	2	3	1	2

⑤連棟アーチセット

名 称	員 数	
	50型	57型
アーチ	8	9
アーチカバー	7	8
連棟アーチカバー	1	1

③アーチ・側枠セット

名 称	員 数			
	レギュラー		ワイド	
	50型	57型	50型	57型
側枠 R・L	各1	各1	各1	各1
側枠カバー R・L	各1	各1	各1	各1
アーチ	6	7	6	7
アーチカバー	6	7	6	7

⑥連棟部材セット

名 称	員 数			
	レギュラー		ワイド	
	24・27	30	48・54	60
雨樋連結材	1	1	2	2
前枠連結材	1	1	-	-
中間枠連結材	-	-	1	1
母屋連結材	3	4	6	8
φ4×13ナベピラス	42	50	82	98
中間枠止水パッキン	-	-	1	1
雨樋桁パッキン	2	2	4	4

④前枠・雨樋・母屋セット(レギュラー)

雨樋・母屋セット(ワイド)

名 称	員 数			
	レギュラー		ワイド	
	24・27	30	48・54	60
前枠	1	1	-	-
母屋	3	4	3	4
雨樋	1	1	1	1
豎樋	1	1	1	1

⑦ジョイントセット

名 称	員 数			
	レギュラー		ワイド	
	1本入	2本入	2本入	3本入
ジョイント材	1	2	2	3

⑧部品セット

名 称	員 数								
	レギュラー				ワイド				
	24・27		30		48・54		60		
	50型	57型	50型	57型	50型	57型	50型	57型	
前枠コーナーキャップ R・L	各1	各1	各1	各1	—	—	—	—	
雨樋コーナーキャップ R・L	各1	各1	各1	各1	各2	各2	各2	各2	
上りキャップ	2	3	2	3	—	—	—	—	
ジョイントカバーレギュラー R・L	各2	各3	各2	各3	—	—	—	—	
ジョイントカバーワイド R・L	—	—	—	—	各4	各6	各4	各6	
中間枠キャップ	—	—	—	—	2	2	2	2	
上り用止水パッキン	2	3	2	3	—	—	—	—	
雨樋取付金具	2	3	2	3	4	6	4	6	
雨 樋 セ ッ ト	雨樋アタッチメント	1	1	1	1	2	2	2	2
	孔ふさぎキャップ	1	1	1	1	2	2	2	2
	雨樋パッキン	2	2	2	2	4	4	4	4
	ドレンエルボ	1	1	1	1	2	2	2	2
	90° エルボ	1	1	1	1	2	2	2	2
	サドル	2	2	2	2	4	4	4	4
	サドル受け	2	2	2	2	4	4	4	4
	φ4×12トラス3種	4	4	4	4	8	8	8	8
	φ4×19ナベピアス	2	2	2	2	4	4	4	4
	接着剤	1	1	1	1	2	2	2	2
M8×30フランジ付六角ボルト	14	21	14	21	24	36	24	36	
φ5×55サラ2種	4	6	4	6	8	12	8	12	
φ4×10 2種 先端絞りなし	152	176	164	191	300	348	324	378	
φ4×13ナベピアス	42	47	50	56	84	94	100	112	
アンカー棒	2	3	2	3	4	6	4	6	
コーキング剤	1	1	1	1	2	2	2	2	
孔隠しシール φ10用	20	30	24	36	40	60	48	72	
取付説明書	1	1	1	1	1	1	1	1	
取扱説明書	1	1	1	1	1	1	1	1	

⑨落雪カバーセット **オプション**

名 称	員 数	
	50型	57型
落雪カバー	1	1
φ5×13ナベピアス	16	18

⑩合掌材セット

名 称	員 数	
	レギュラー	
合掌桁	1	

⑪M合掌部品セット

名 称	員 数	
	レギュラー	
	50型	57型
M合掌材	4	5
M合掌キャップ	2	2
上り連結材	4	6
M8×75ボルト	4	6
M8用平座金	8	12
M8用袋ナット	4	6
φ4×13ピアス	8	9

⑫中間枠セット

名 称	員 数	
	ワイド	
	50型	57型
中間枠	1	1
中間枠取付金具	4	6
φ4×10 2種 先端絞りなし	8	12

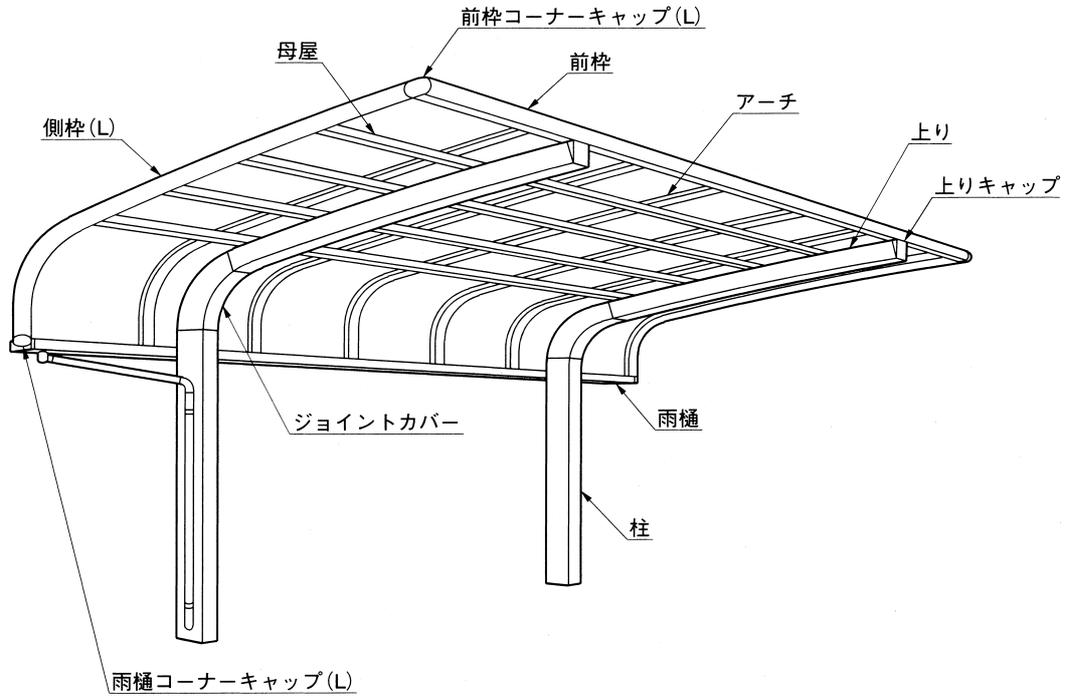
⑬屋根材セットK

名 称	員 数	
	3枚入	4枚入
屋根材	3	4

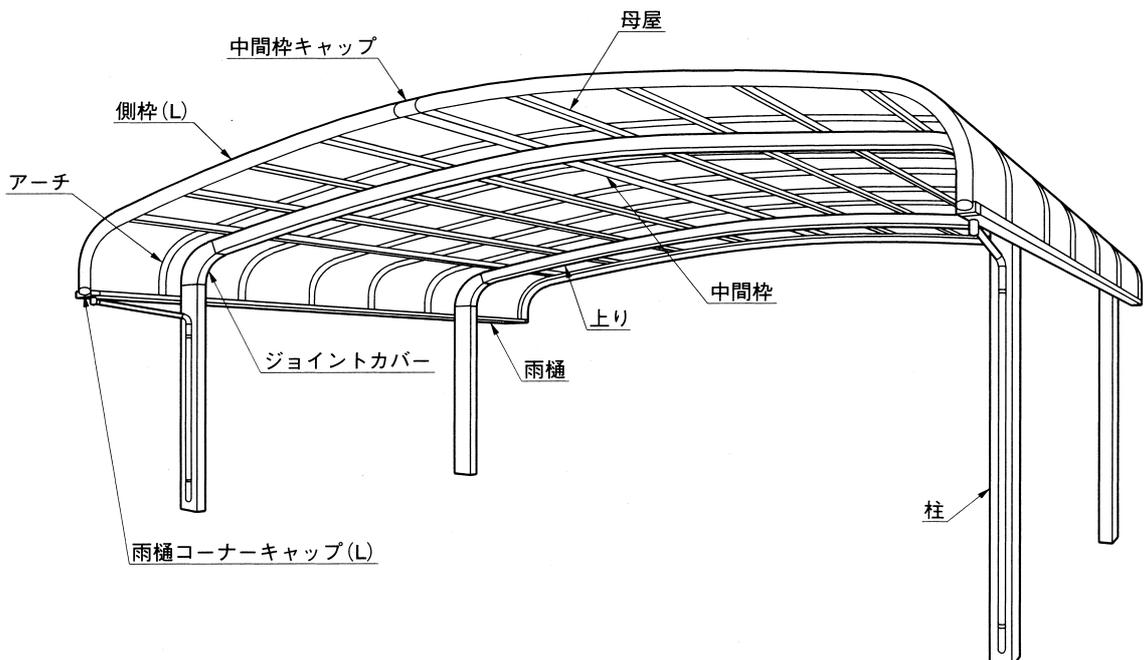
—基本—

1. 姿図および各部名称

1-1 レギュラータイプ

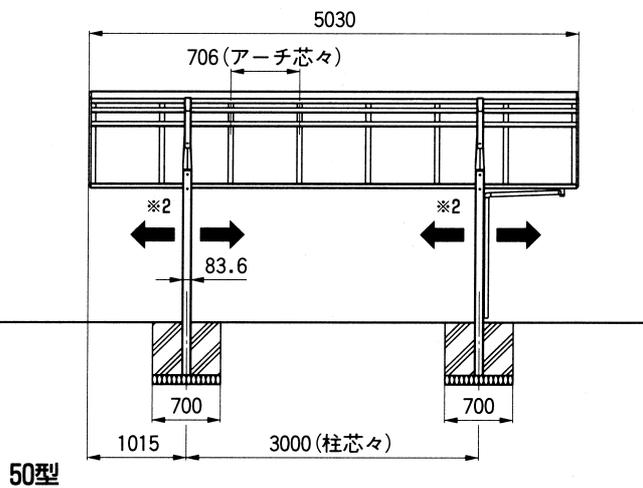
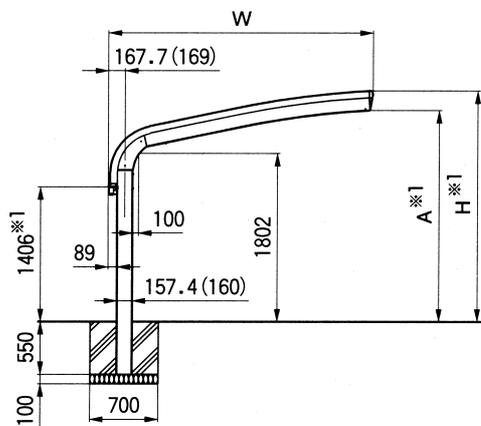


1-2 ワイドタイプ

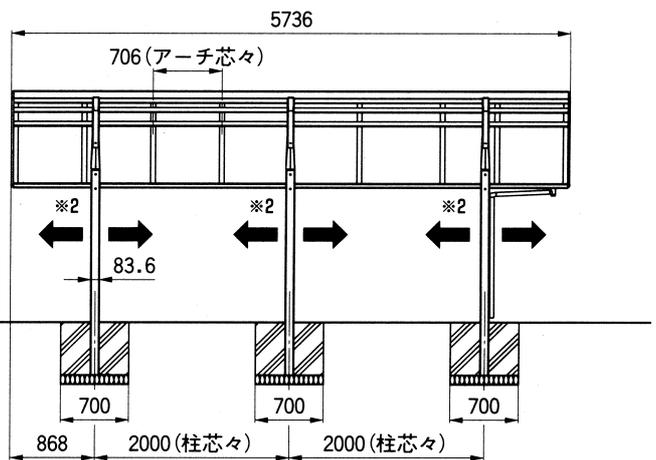
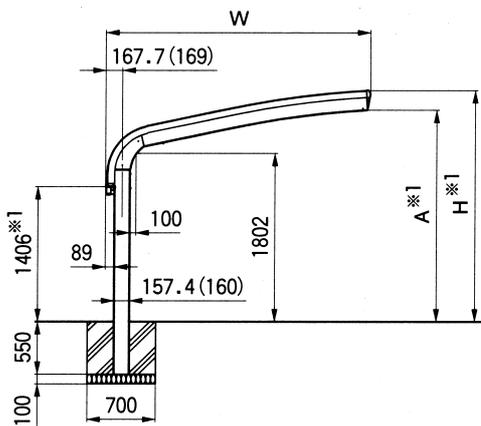


2.基本寸法

2-1 レギュラータイプ



50型



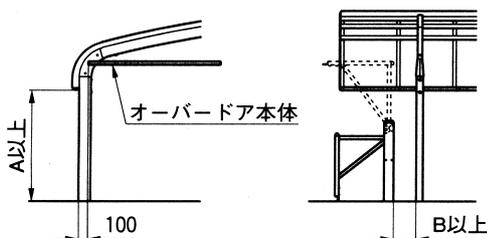
57型

	W	H	A
24型	2404	2353	2148
27型	2404	2417	2212
30型	3005	2481	2276

<注意>

- ロング柱を使用した場合、高さ寸法は+500mmとなります。(※1)
- 柱の移動は±100mm以内で施工してください。(※2)
- ()内寸法は、30型の場合を示します。

● オーバードアと施工される場合

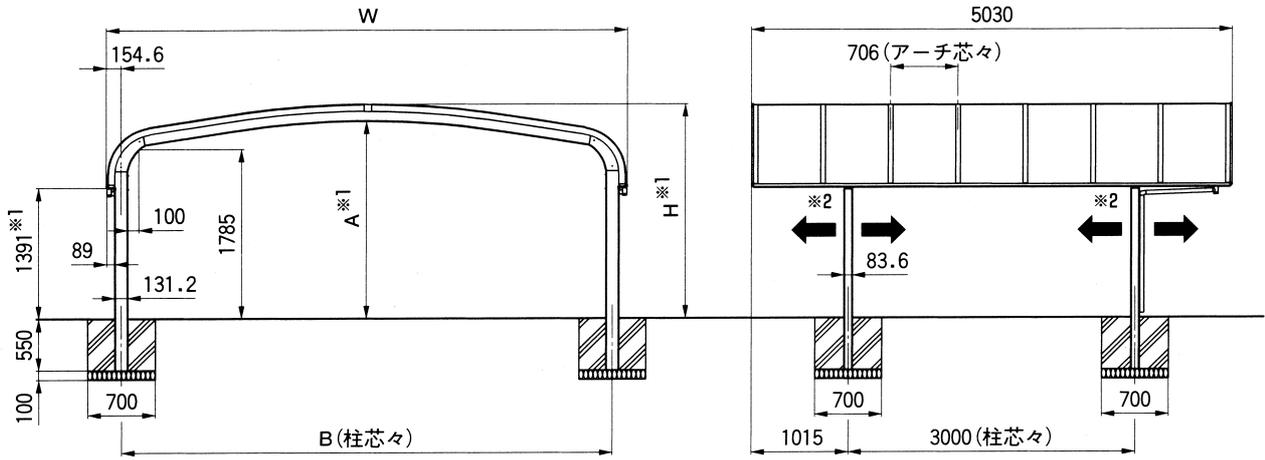


<注意>

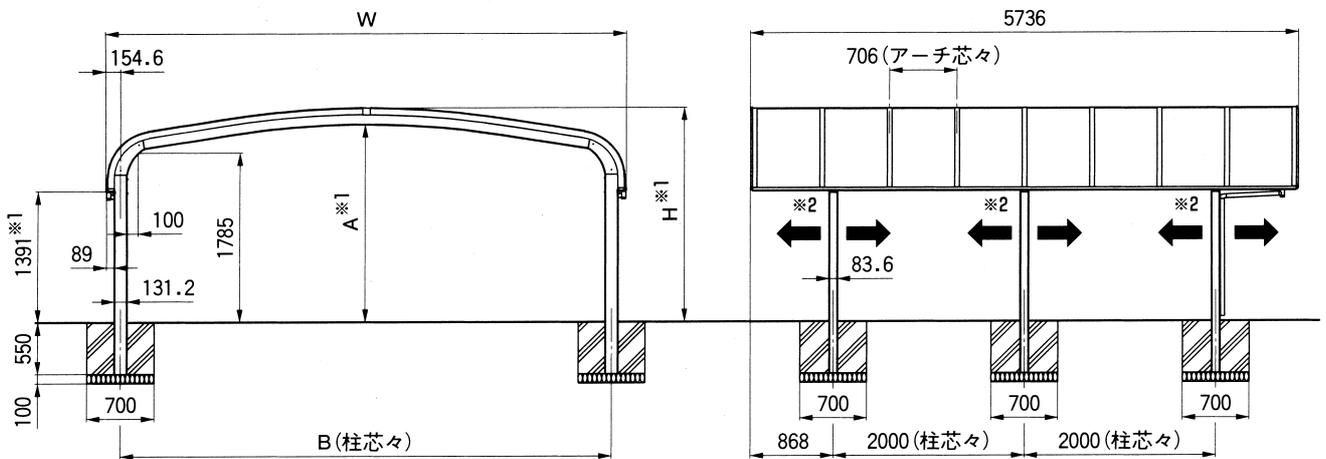
- オーバードアを桁下に施工される場合は、ロング柱を使用してください。
- オーバードア本体が、フリーポートの柱外側から100mm内側に入った位置で下記表寸法を設定しています。
- A寸法は雨樋の桁下寸法ですが、オーバードアは雨樋桁下ではなく、桁下を避けた屋根下に納まります。

	円昇タイプ								直昇タイプ				施工不可 (桁下からずらして施工してください。)
	標準				ハイルーフ				標準		ハイルーフ		
	H:10		H:12		H:10		H:12		H:10		H:12		
	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	
レギュラータイプ	1541	150	1581	350	1839	100	1845	200	1684	250	1774	450	
ワイドタイプ	1541	150	1581	350	1839	100	1845	200	1684	250	1774	450	

2-2 ワイドタイプ



50型



57型

	W	H	A	B
48型	4828	2235	2057	4519
54型	5434	2283	2105	5125
60型	6040	2331	2153	5731

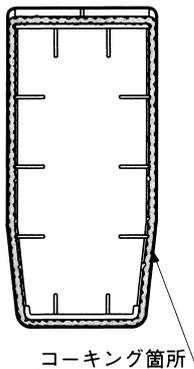
<注意>

- ロング柱を使用した場合、高さ寸法は+500mmとなります。(※1)
- 柱の移動は±100mm以内で施工してください。(※2)

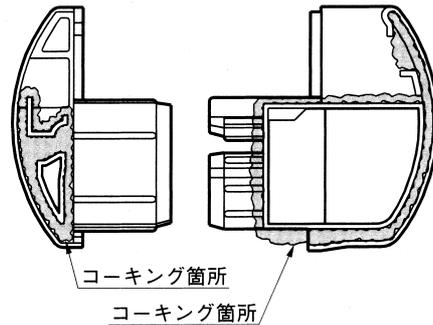
コーキング箇所指示図

※コーキングが不十分な場合、「雨もり」する恐れがあります。下記の指示に従い必ず「コーキング」を行なってください。

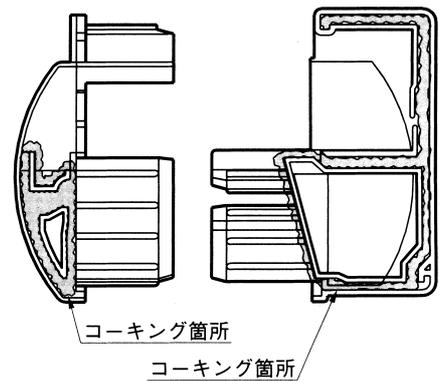
- 上りキャップ、雨樋コーナーキャップ、前枠コーナーキャップは組付け前に、下図を参考に「コーキング剤を充てん」してください。



上りキャップのコーキング



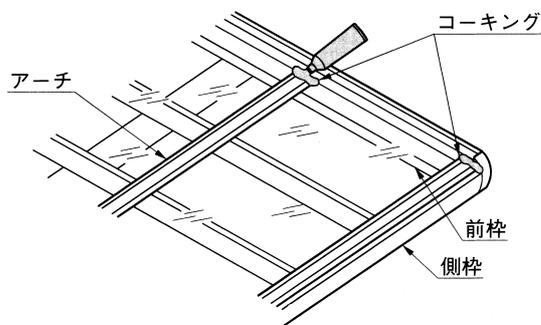
前枠コーナーキャップのコーキング



雨樋コーナーキャップのコーキング

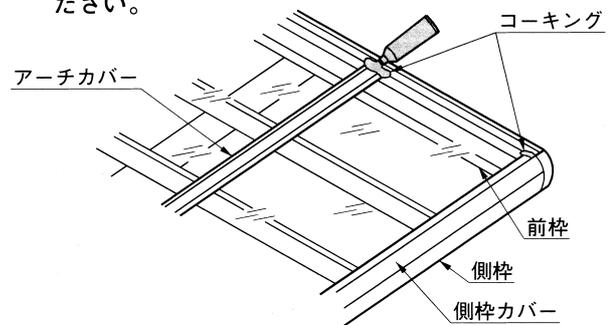
レギュラータイプ

- 屋根材を組付け後「アーチ・側枠と前枠」のジョイント部にコーキングを施してください。



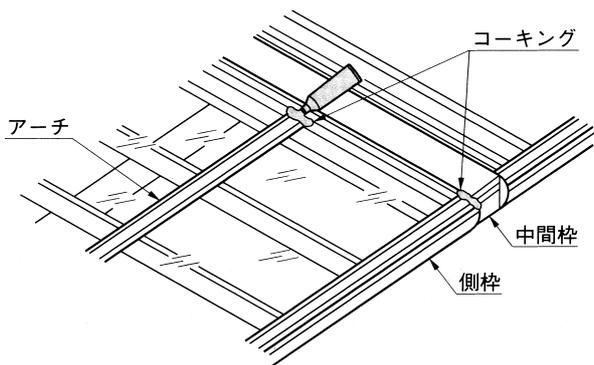
アーチ・アーチカバー部のコーキング

- アーチカバー・側枠カバーを組付け後、「アーチカバー・側枠カバーと前枠」のジョイント部にコーキングを施してください。



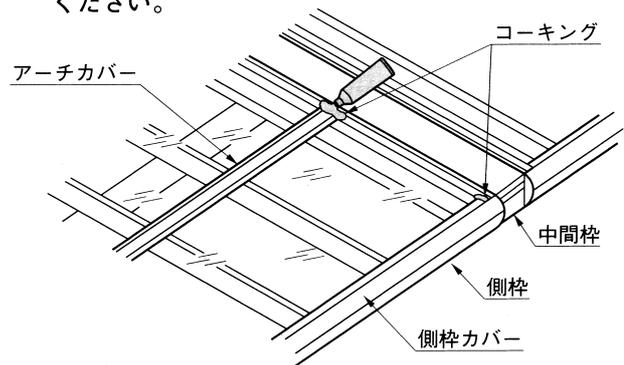
ワイドタイプ

- 屋根材を組付け後「アーチ・側枠と中間枠」のジョイント部にコーキングを施してください。

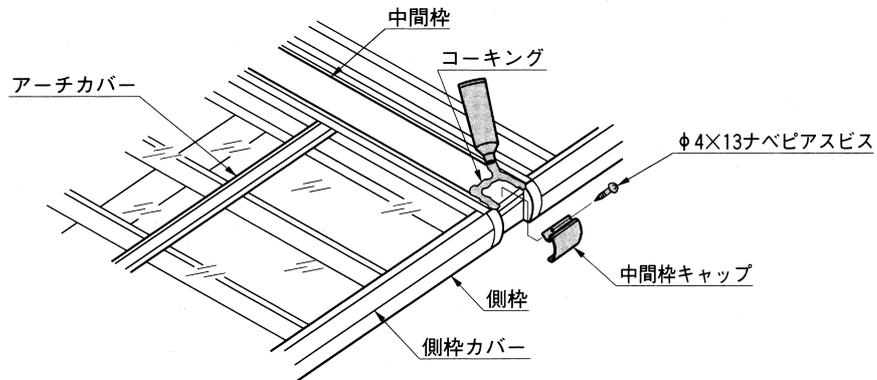


アーチ・アーチカバー部のコーキング

- アーチカバー・側枠カバーを組付け後、「アーチカバー・側枠カバーと中間枠」のジョイント部にコーキングを施してください。

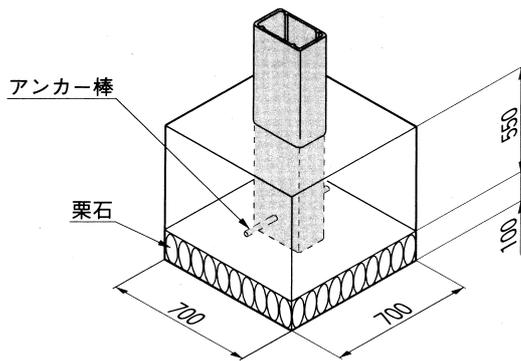


- 「中間桝キャップと中間桝・側桝組付部」にコーキングを施してください。



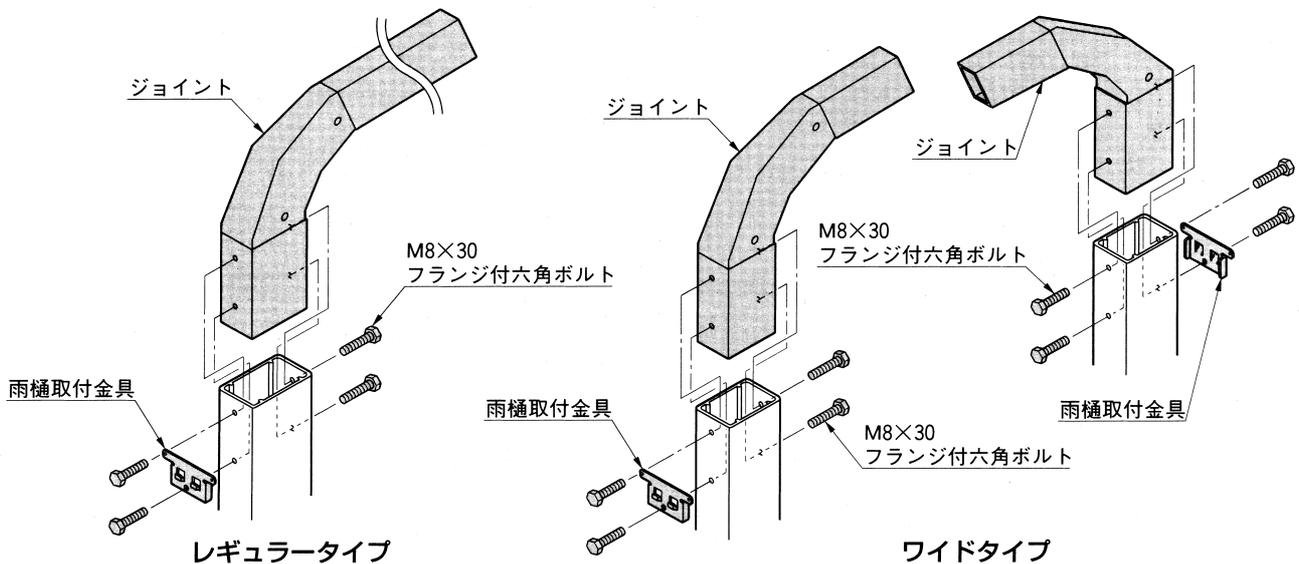
アーチ・アーチカバー部のコーキング

3. 基礎施工



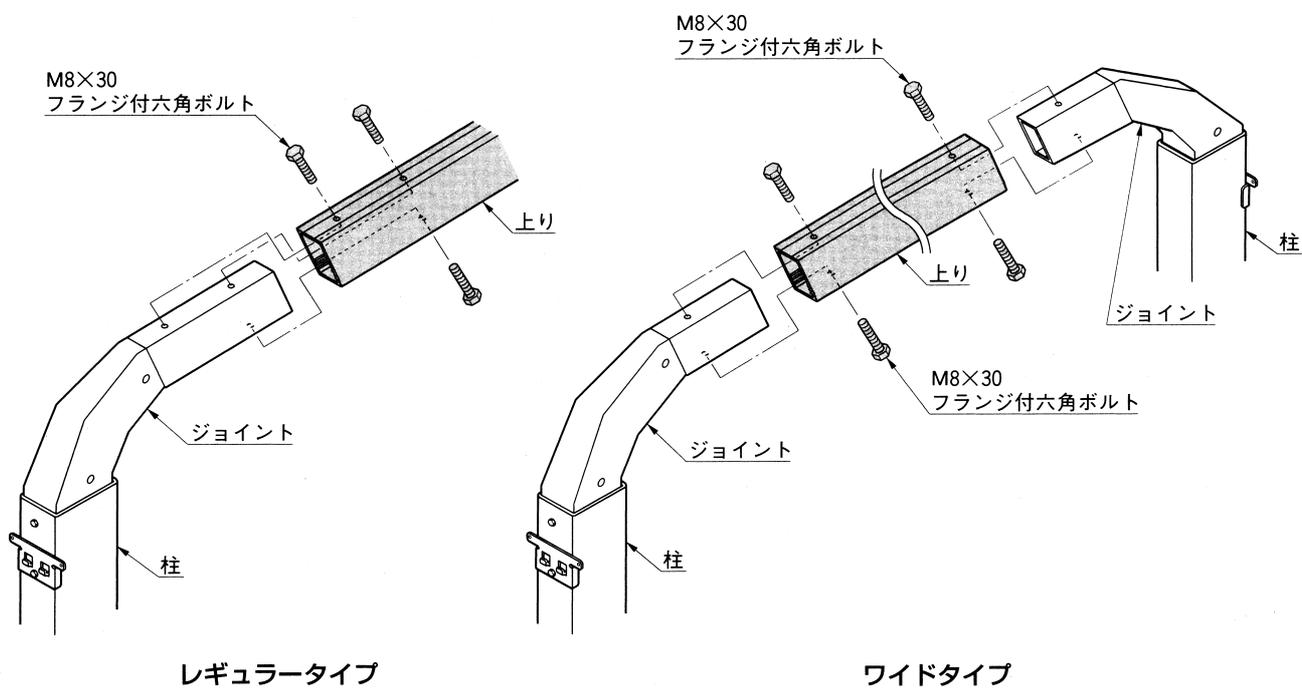
- ① コンクリート施工は骨組完了後に行ない、硬化後屋根材を組込んでください。
- ② アンカー棒(φ9×300)は必ず施工してください。

4. ジョイントの組付け



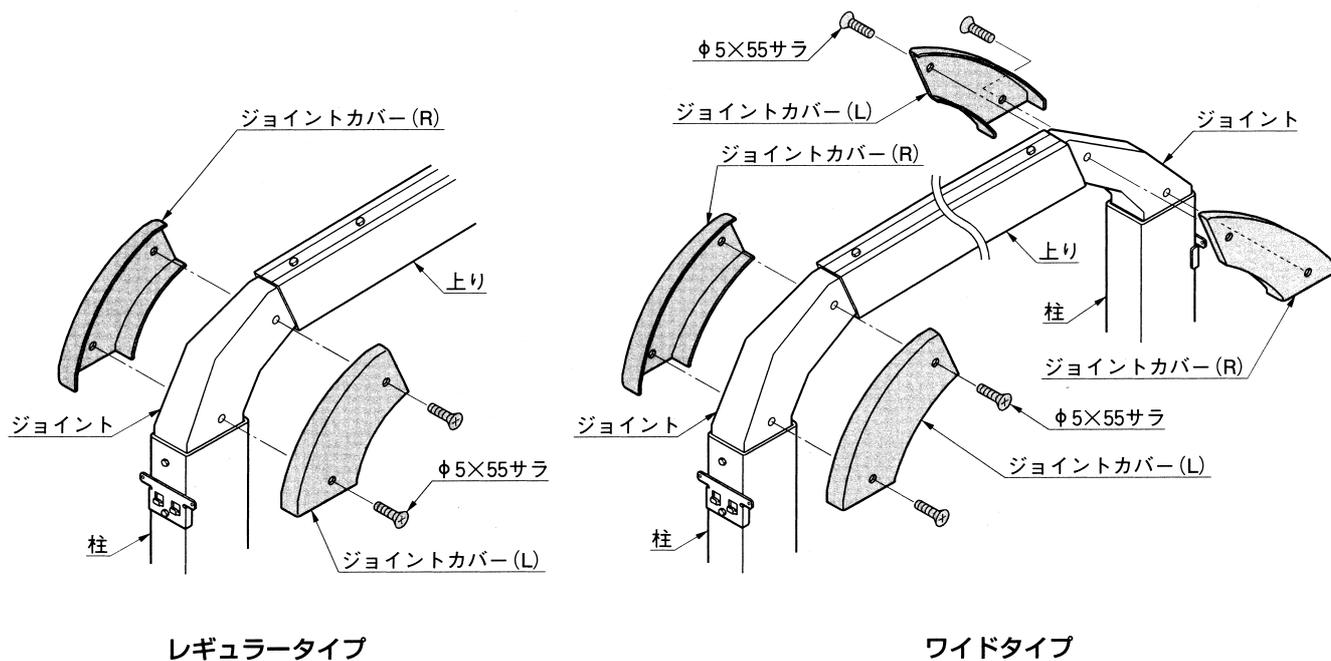
- ① ジョイントを柱に差込み、M8×30フランジ付六角ボルトで取付けてください。このとき、雨樋取付金具を図の位置に共締めしてください。

5. 上りの取付け



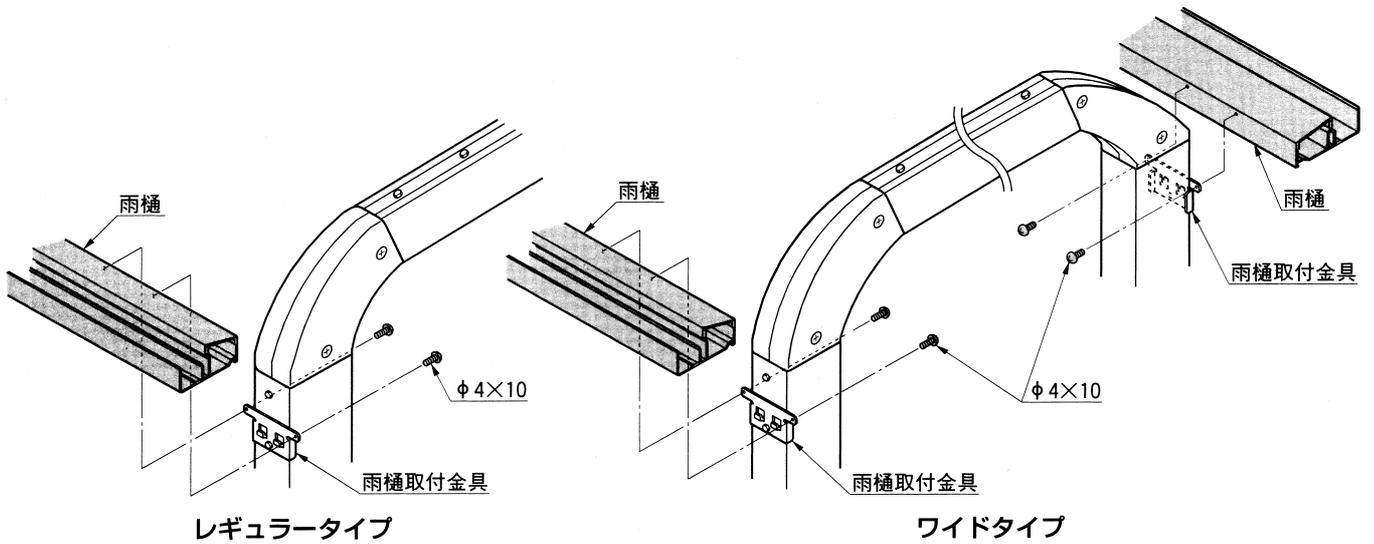
- ❶ 上りをM8×30フランジ付六角ボルトでジョイントに取付けてください。

6. ジョイントカバーの取付け



- ❶ ジョイントにジョイントカバーをかぶせ、φ5×55サラで固定してください。
(ジョイントカバーには、L、Rがあります。)

7. 雨樋の固定

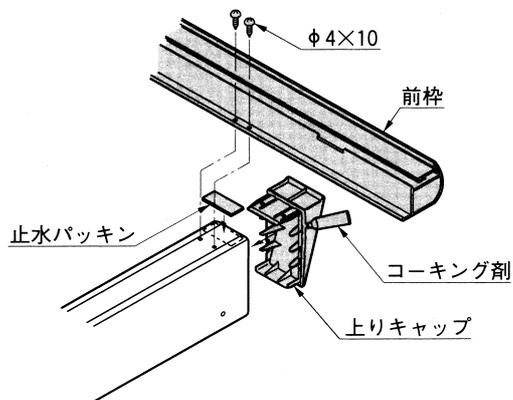


- 雨樋を柱に取付けてある雨樋取付金具のツメに引っ掛けてから、 $\phi 4 \times 10$ で固定してください。

<注意>

- 柱移動を行なった場合は、雨樋取付金具に合わせて雨樋に $\phi 3.6$ の孔加工を行なってください。既存の加工孔には、孔隠しシールを貼ってください。

8. 前枠の固定 (レギュラータイプ)

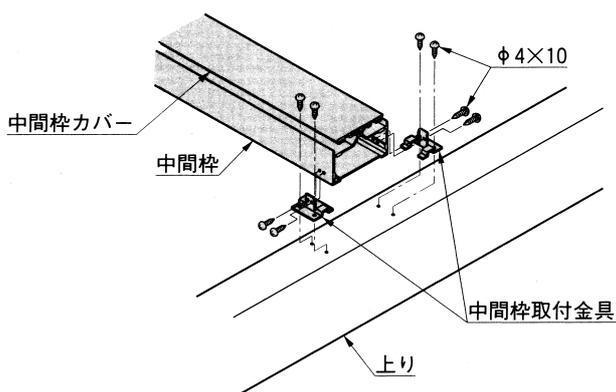


- 上りに止水パッキンと上りキャップを取付けてください。このとき、上りキャップにコーキングを施してください。
- 前枠を $\phi 4 \times 10$ で上に固定してください。

<注意>

- 柱移動を行なった場合は、前枠に上りに合わせて $\phi 4.5$ の孔加工を行なってください。既存の加工孔には、孔隠しシールを貼ってください。

9. 中間枠の固定 (ワイドタイプ)

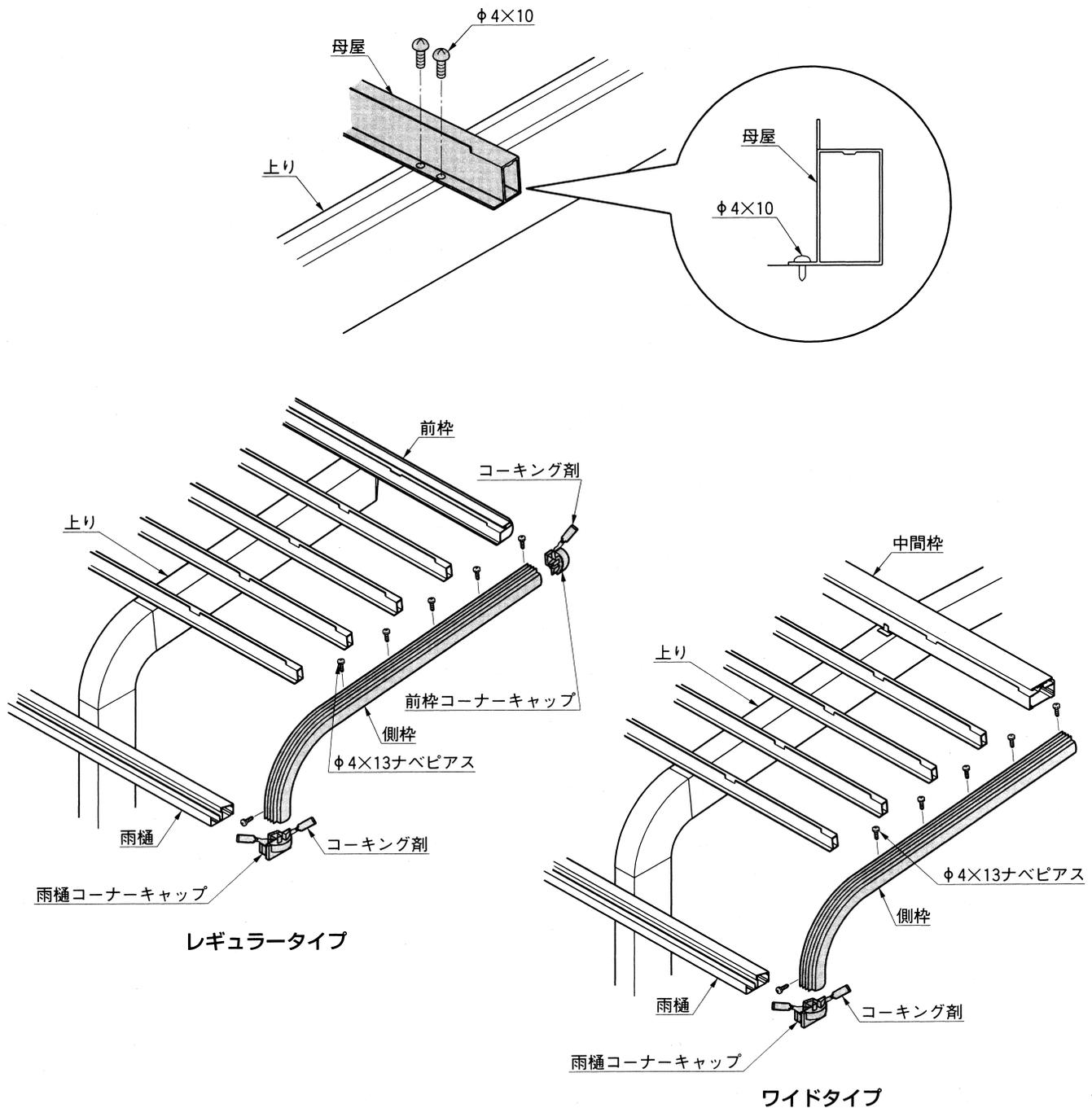


- 中間枠取付金具を $\phi 4 \times 10$ で、上に図の向きで固定してください。
- 中間枠を $\phi 4 \times 10$ で中間枠取付金具に固定してください。

<注意>

- 柱移動を行なった場合は、中間枠に中間枠取付金具に合わせて $\phi 3.6$ の孔加工を行なってください。既存の加工孔には孔隠しシールを貼ってください。

10. 母屋・側枠の取付け

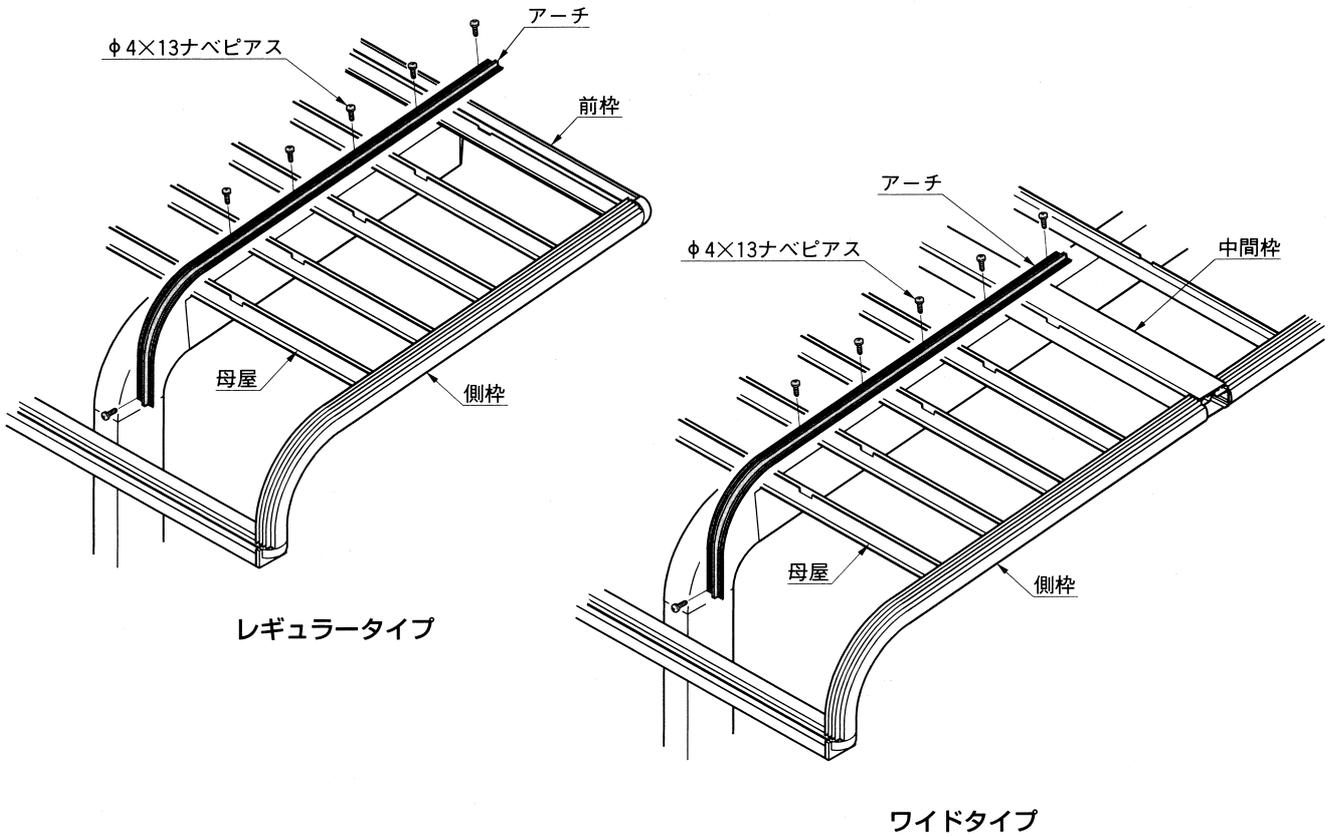


- ① 母屋をφ4×10で上りに固定してください。
- ② 側枠に雨樋コーナーキャップおよび前枠コーナーキャップを差込んでください(ワイドタイプは、雨樋コーナーキャップのみ)。このとき、コーナーキャップにコーキングを施してください。
- ③ コーナーキャップを前枠・雨樋に差込んでください。このとき、接合面にコーキングを施してください。
- ④ 側枠をφ4×13ナベピラスで固定してください。

<注意>

- 側枠を組付けるとき、前枠カバーを持ち上げるようにして組付けてください。
- 柱移動を行なった場合は母屋に上りに合わせてφ4.5の孔加工を行なってください。
既存の孔には孔隠しシールを貼ってください。

11. アーチの取付け

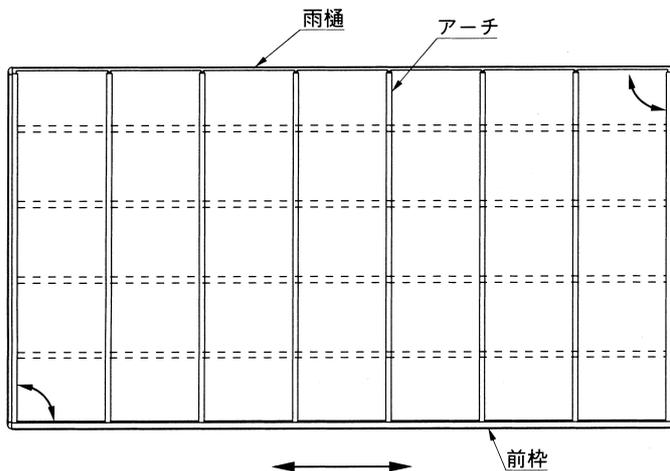


- ① 母屋の切欠きとアーチを合わせてφ4×13ナベピアスでアーチを固定してください。

<注意>

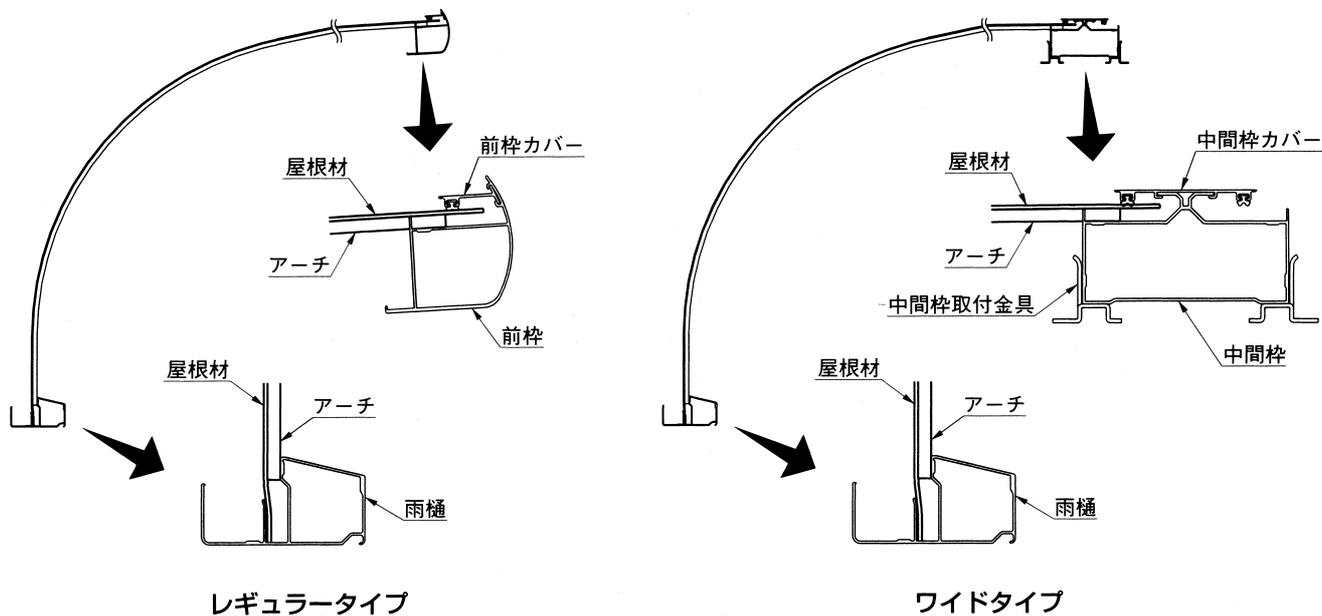
- アーチを組付けるとき、前枠カバーを持ち上げるようにして組付けてください。

12. 屋根材・アーチカバー・側枠カバーの取付け

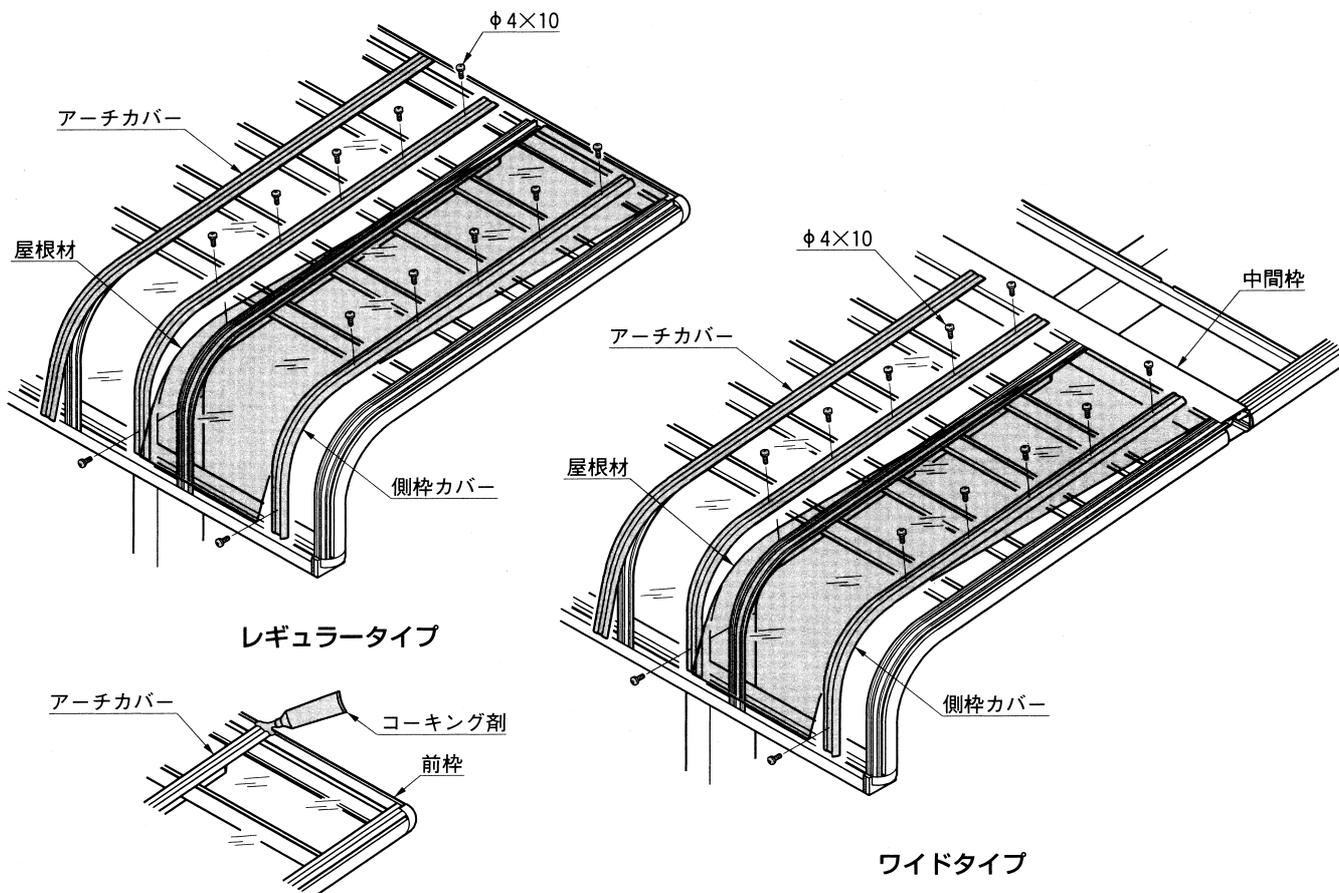


- ① アーチと雨樋・前枠が直角かどうかを調べ、直角が出ていない場合は、前枠を矢印方向に移動させ、調整してください。

12. つづき

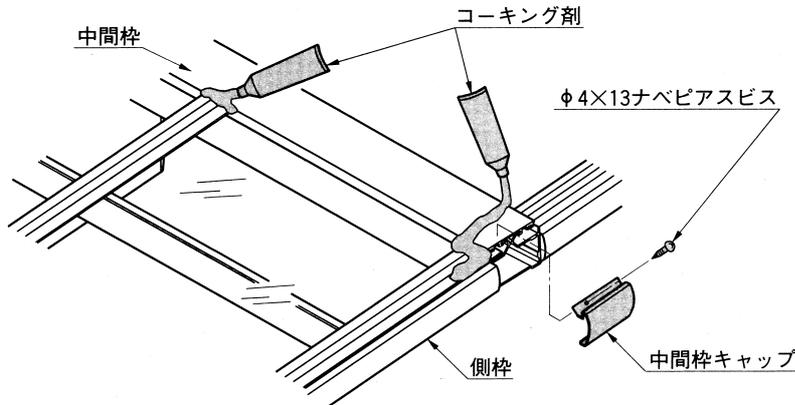


- ② 屋根材を前枠カバー(中間枠カバー)に差込んでから、雨樋のフィンの内側に差込んでください。屋根材は雨樋側に突き当ててください。



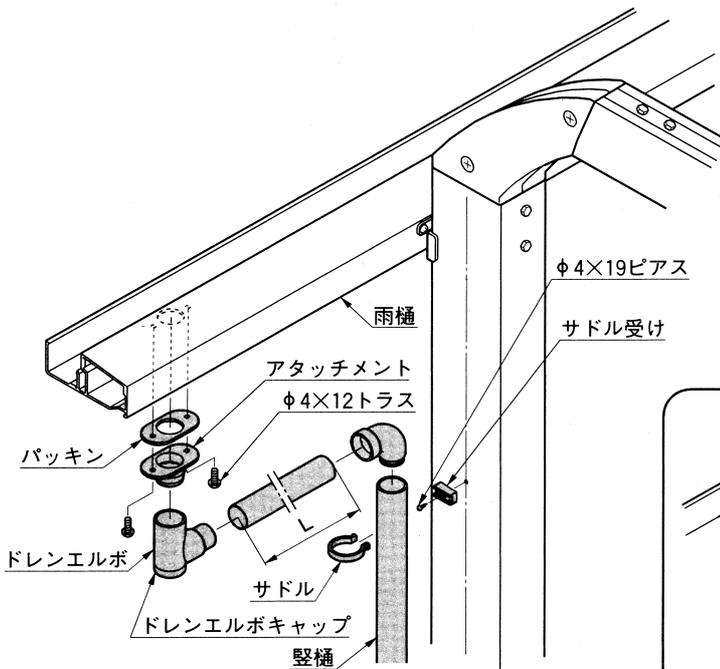
- ③ アーチカバー・側枠カバーは、前枠カバー(中間枠カバー)に突き当てて固定してください。
 ④ アーチカバー・側枠カバーは、左右どちらかの側枠から1スパンごとに順次取付けてください。
 ⑤ アーチカバー・側枠カバー取付ネジφ4×10は、前枠(中間枠)側の端から順次取付けてください。
 ⑥ アーチカバー・側枠カバーと前枠(中間枠)のジョイント部にコーキングを施してください。

13. 中間桝キャップの取付け (ワイドタイプ)

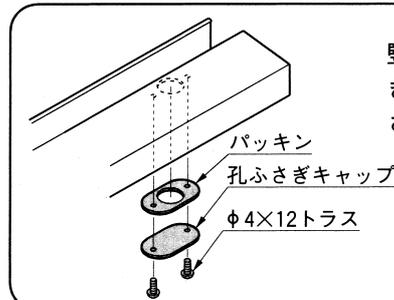


- ① 中間桝キャップをφ4×13ナベピアスビスで取付けてください。
このとき、中間桝キャップと中間桝・側桝にコーキングを施してください。

14. 雨樋セットの取付け

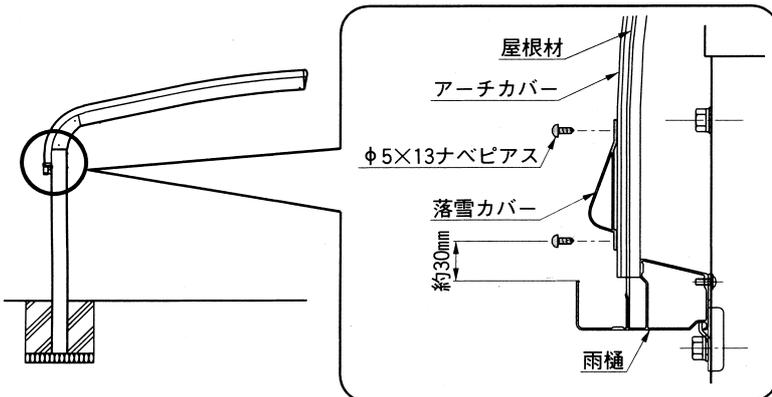


- ① アタッチメントおよび孔ふさぎキャップをパッキンと共にφ4×12トラスで取付けてください。
- ② サドル受けをφ4×19ピアスで柱のV溝の位置に取付けてください。(柱には孔はありません。サドル受けは、ジョイント材をさけて取付けてください。)
- ③ 縦樋L=3300は現場に合わせてカットしてください。
(柱中心標準位置で施工した場合の参考寸法)
50型：L=729, 57型：L=582



縦樋の反対側の孔に孔ふさぎキャップを取付けてください。

15. 落雪カバーの取付け **オプション**



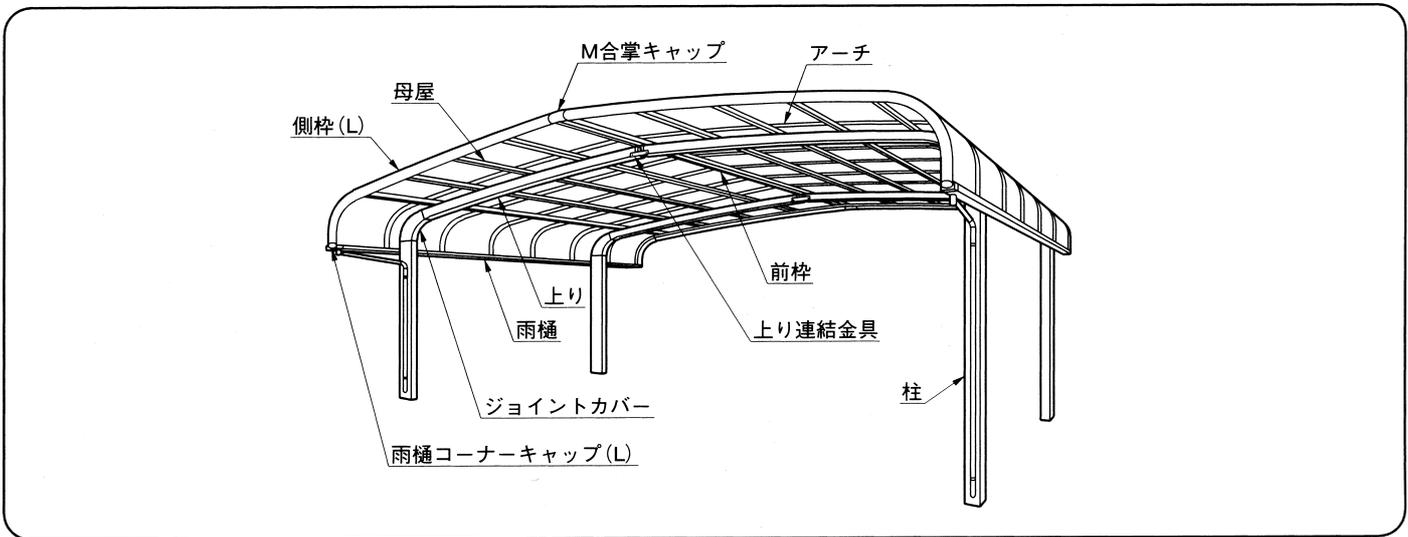
- ① アーチカバーの上に落雪カバーを置き、左図のように位置決めしてください。
- ② 落雪カバーを各アーチカバーの上から、φ5×13ナベピアスで固定してください。

<注意>

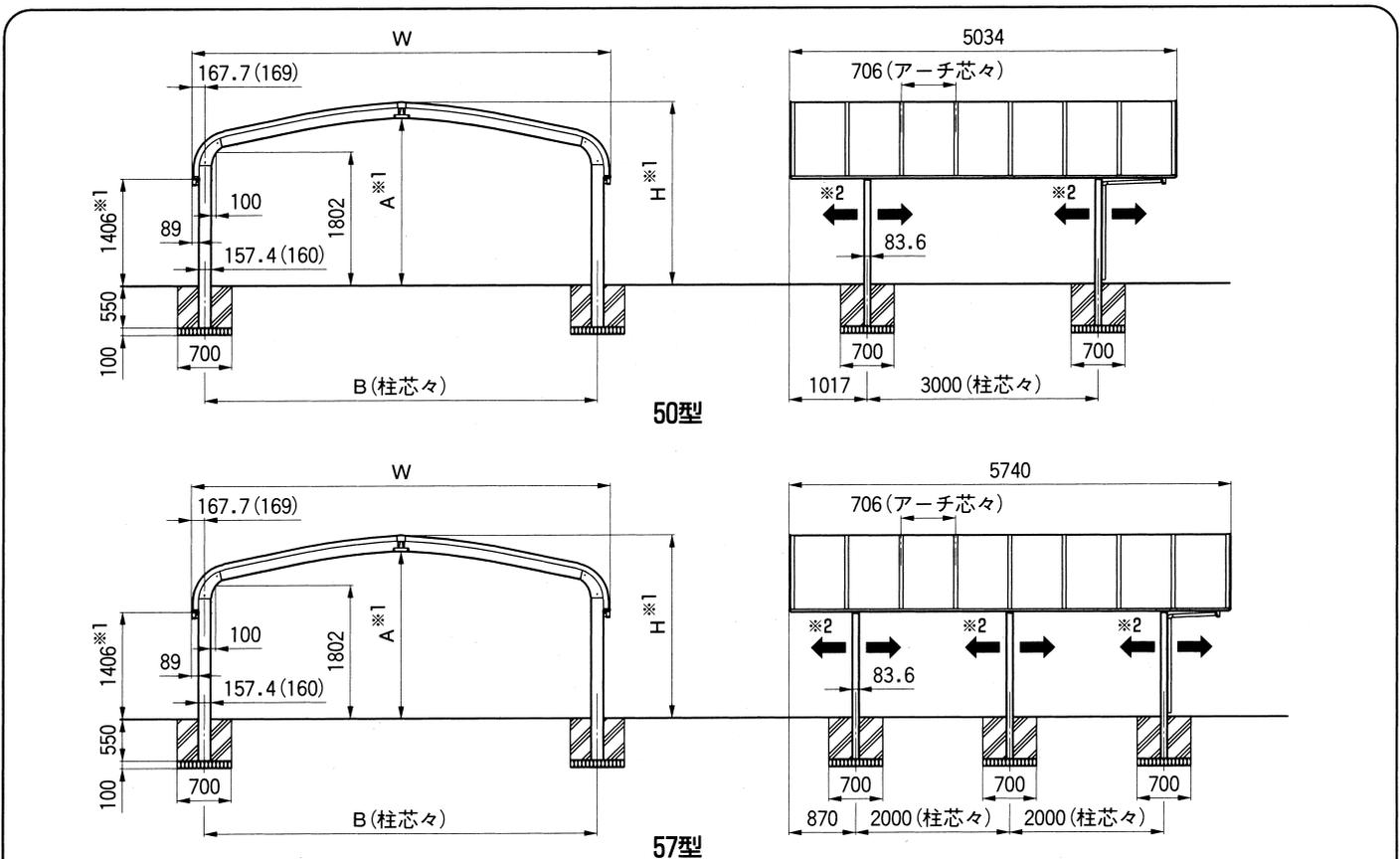
- 落雪カバーがアーチカバー取付けネジと干渉する場合には、アーチカバー取付けネジを取外してください。

-M合掌-

1. 姿図および各部名称



2. 基本寸法



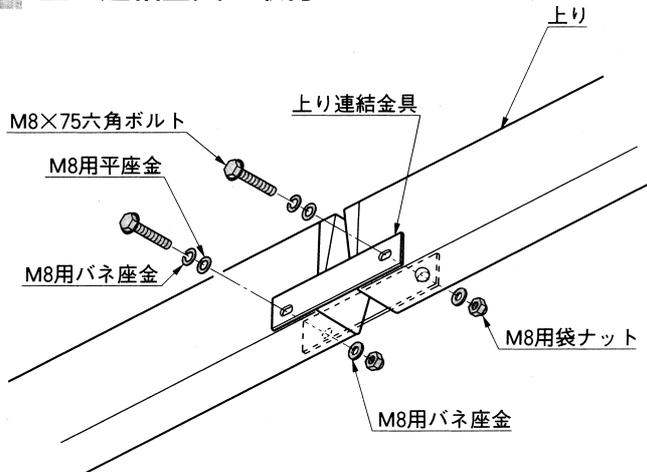
	W	H	A	B
24-24型	4814	2355	2143	4479
24-27型	5114	2355	2143	4779
27-27型	5414	2419	2207	5079
27-30型	5715	2419	2207	5378
30-30型	6016	2483	2271	5678

<注意>

- ロング柱を使用した場合、高さ寸法は+500mmとなります。(※1)
- 柱の移動は±100mm以内で施工してください。(※2)
- () 内寸法は、30型の場合を示します。
- 24-27型M合掌の場合、27型の柱を64mm深く埋め込んでください。
- 27-30型M合掌の場合、30型の柱を64mm深く埋め込んでください。

3.M合掌

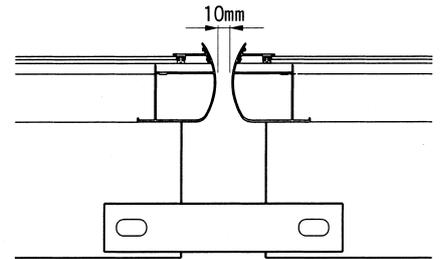
3-1 上り連結金具の取付け



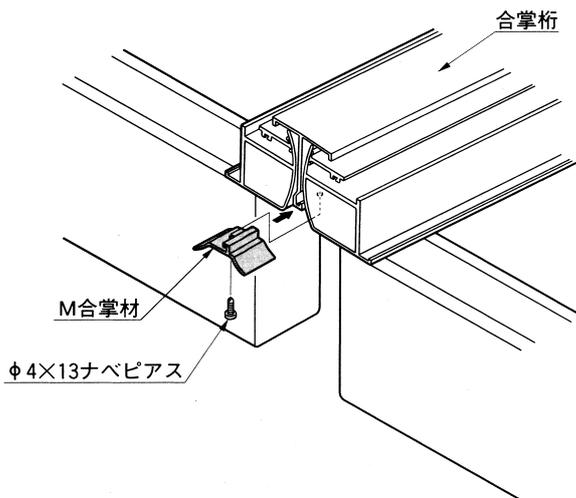
- ① 上りのプッシュボタンをはずし、連結金具をM8×75六角ボルト、M8用平座金、M8用袋ナットで取付けてください。

<注意>

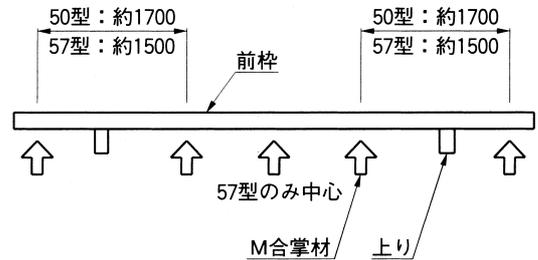
- 前枠と前枠の間隔は10mmですので御確認をお願いします。



3-2 合掌材の取付け

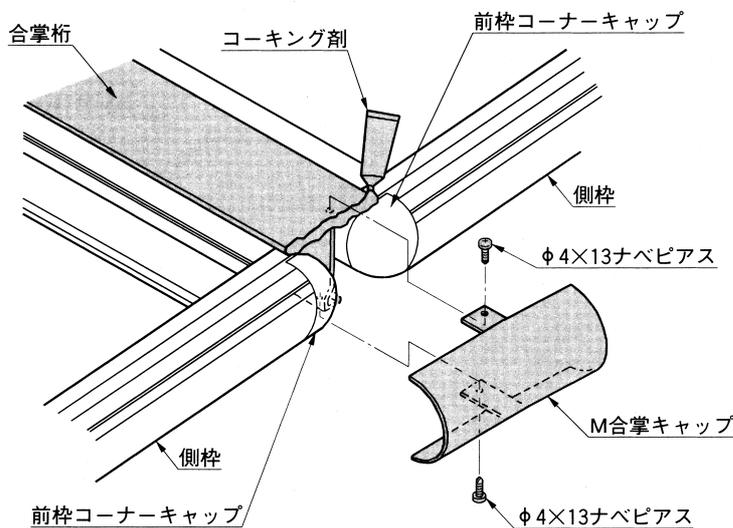


- ① 合掌桁を取付けてください。
- ② M合掌材を側枠方向からスライドして入れ、下図の位置にφ4×13ナベピアスで固定してください。



M合掌材取付位置図

3-3 M合掌キャップの取付け

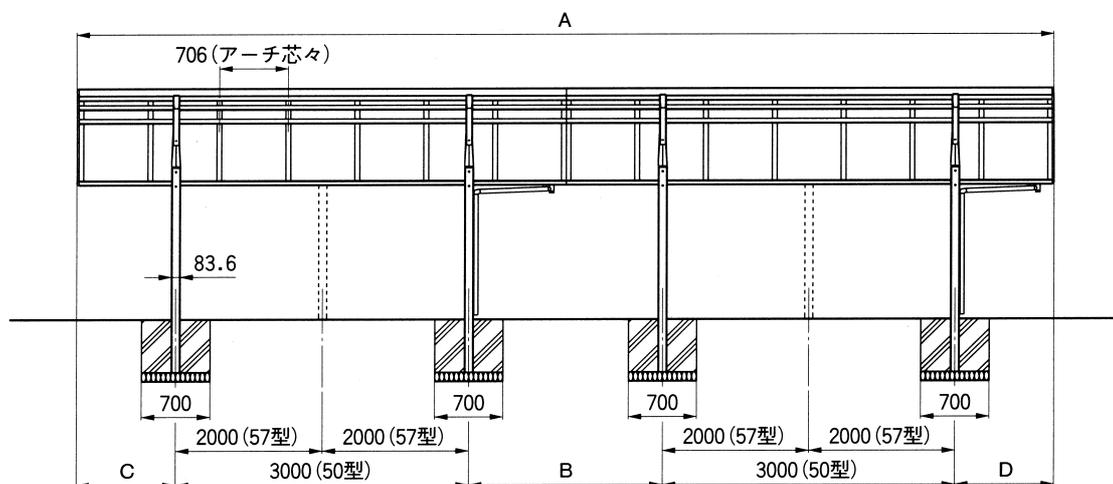


- ① M合掌キャップをφ4×13ナベピアスで合掌桁に取付けてください。このとき、キャップと合掌桁の接合面にコーキングを施してください。

合掌部以外の組立ては基本タイプをご参照ください。

一縦連棟一

1.基本寸法

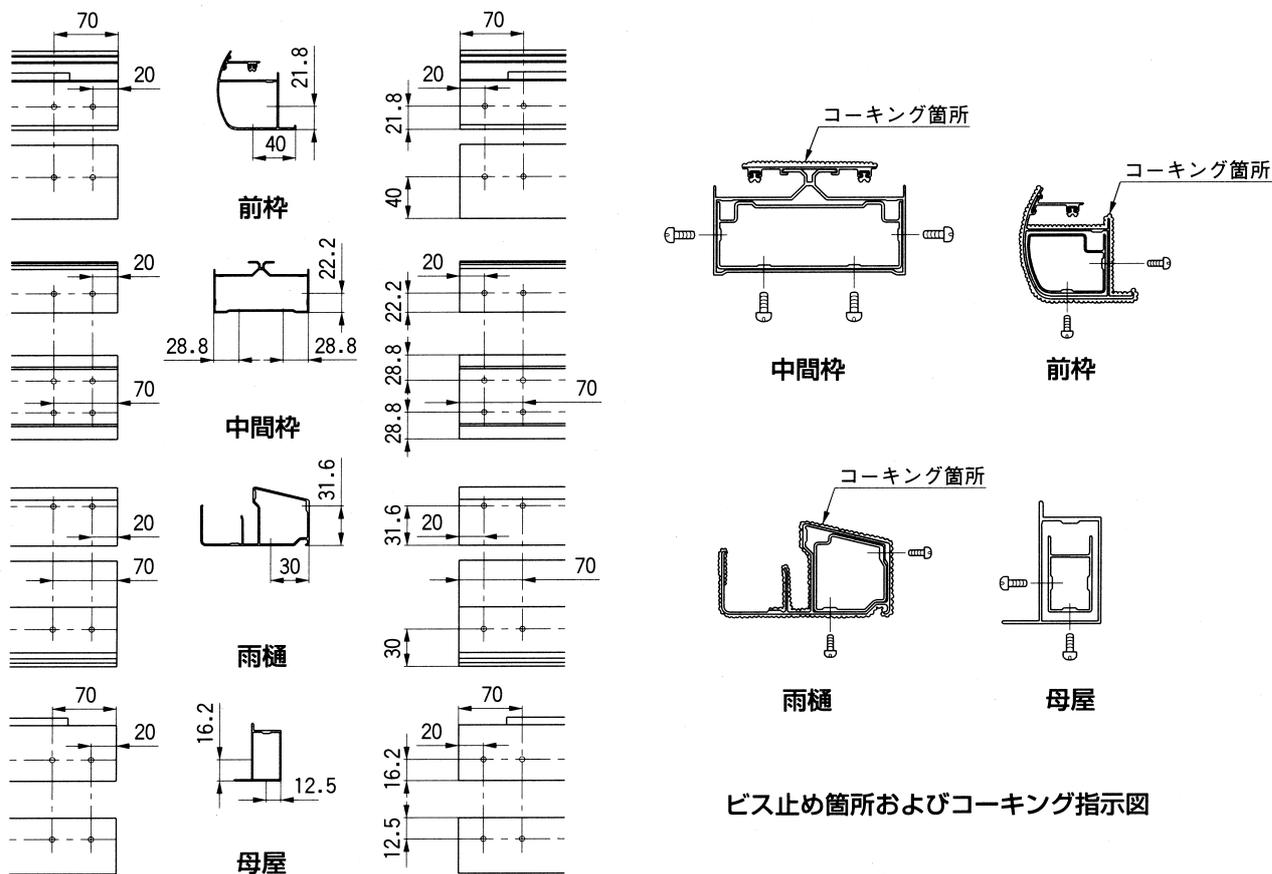


	A	B	C	D
50-50型	10023	1993	1015	1015
50-57型	10729	1846	1015	868
57-57型	11435	1699	868	868

<注意>

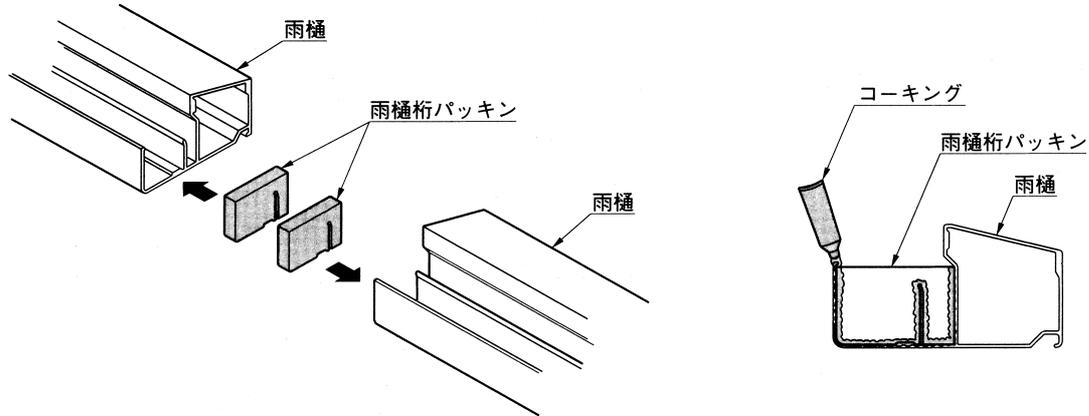
- 57型は柱三本となります。

2.前枠・中間枠・母屋・雨樋の加工

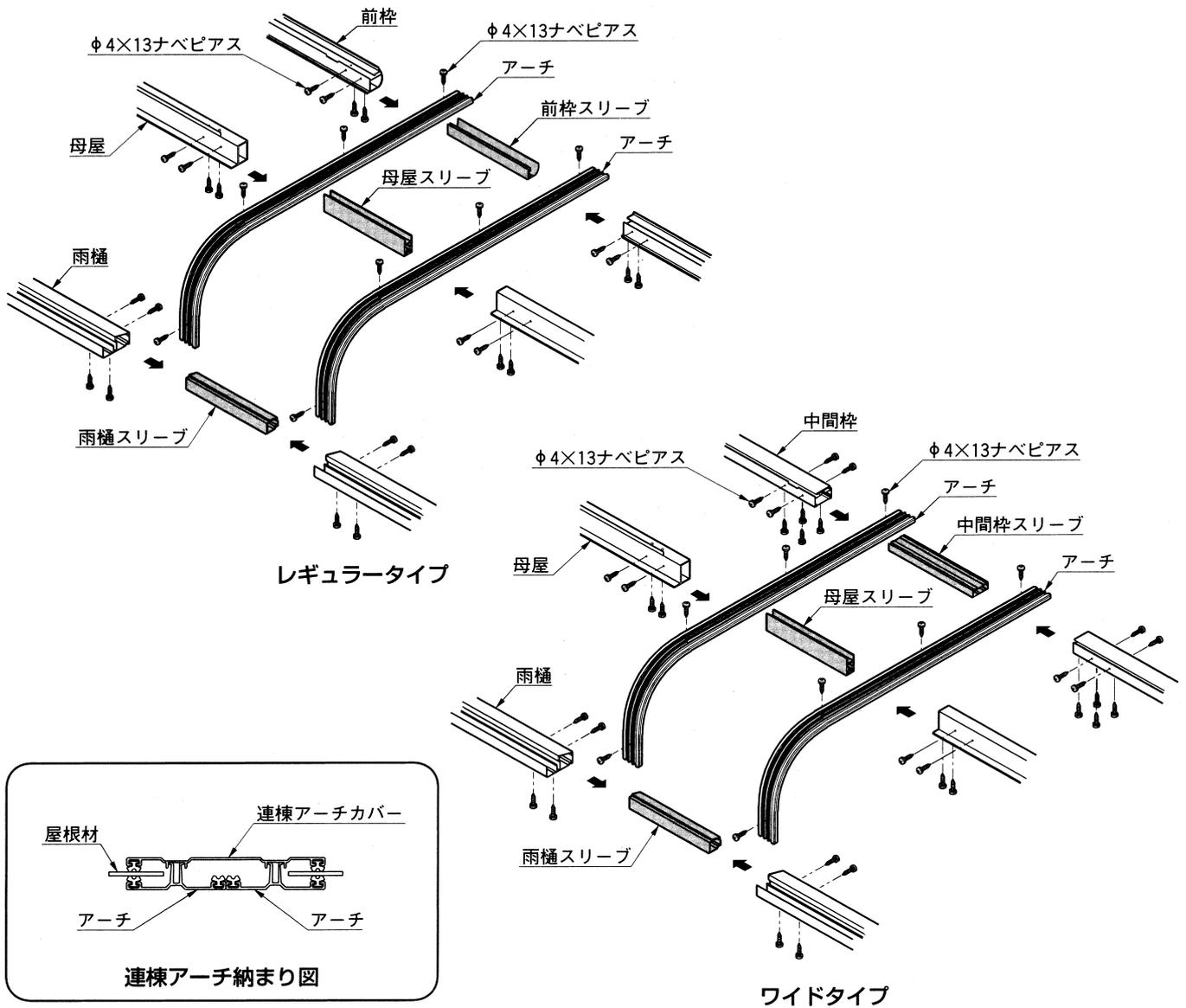


- ① 組立て前に前枠、中間枠、母屋、雨樋の棟連側にφ4.5の孔加工を上図のように行なってください。

3. 連棟部分の組付け



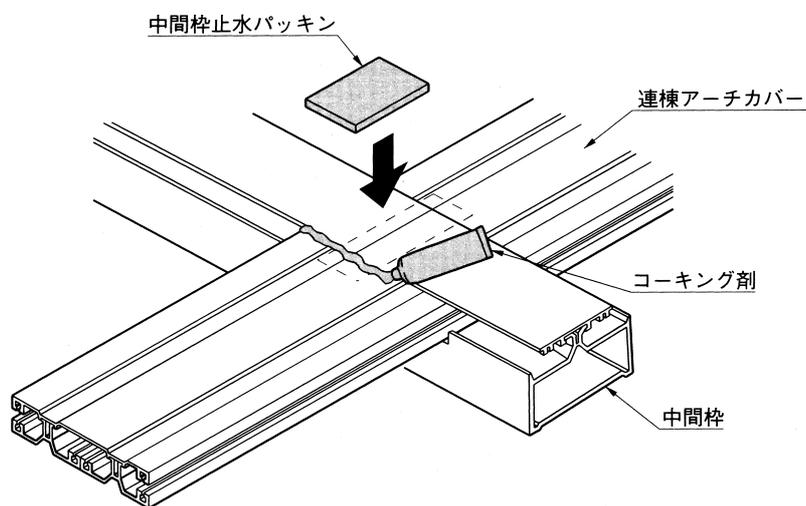
① 雨樋の溝の端部に雨樋桁パッキンを入れ、まわりをコーキングしてください。



- ② 上図のように連結部に連結用スリーブを入れ、 $\phi 4 \times 13$ ナベピアスで固定してください。
- ③ 連棟部(アーチとアーチ)に連棟アーチカバーを前枠に突き当たるまで差込み、上部より $\phi 4 \times 10$ で取付けてください。

連棟部以外の組立ては基本タイプをご参照ください。

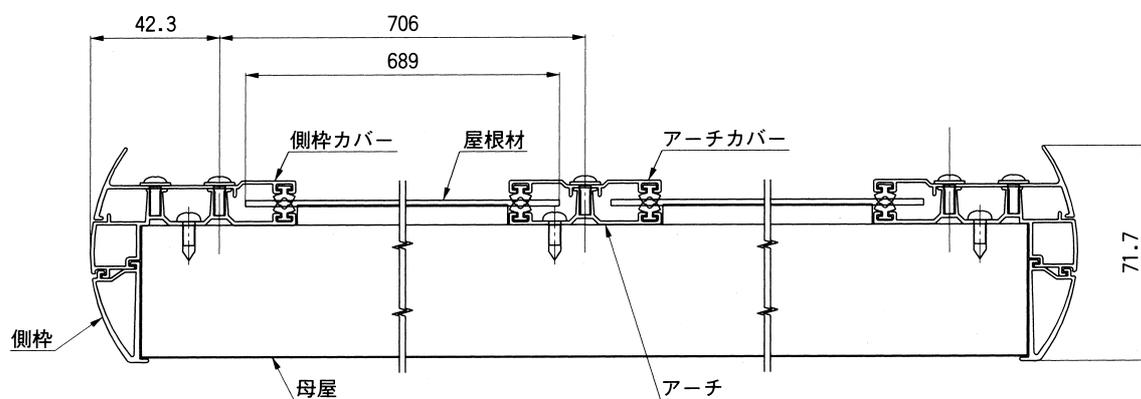
4. 中間桝連結の止水



- ① 中間桝連結部に中間桝止水パッキンを貼ってください。
このとき、連棟アーチカバーと中間桝にコーキングを施してください。

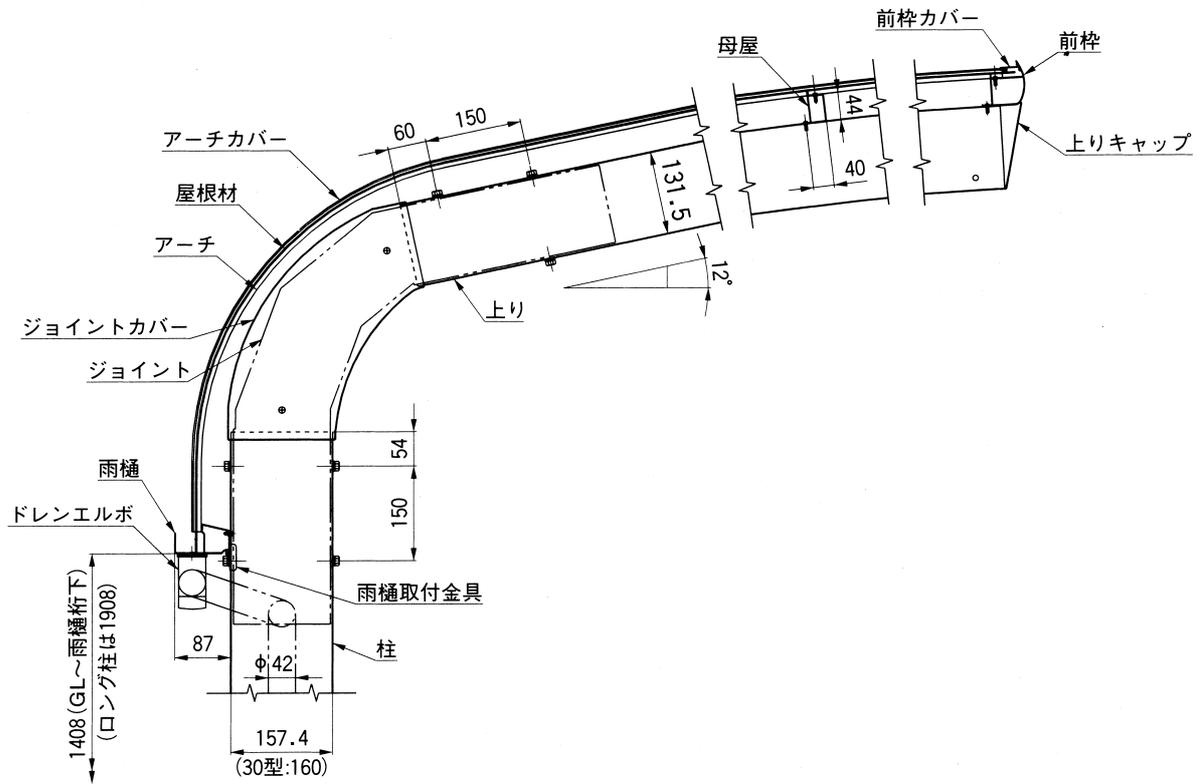
連棟部以外の組立ては基本タイプをご参照ください。

納まり図1

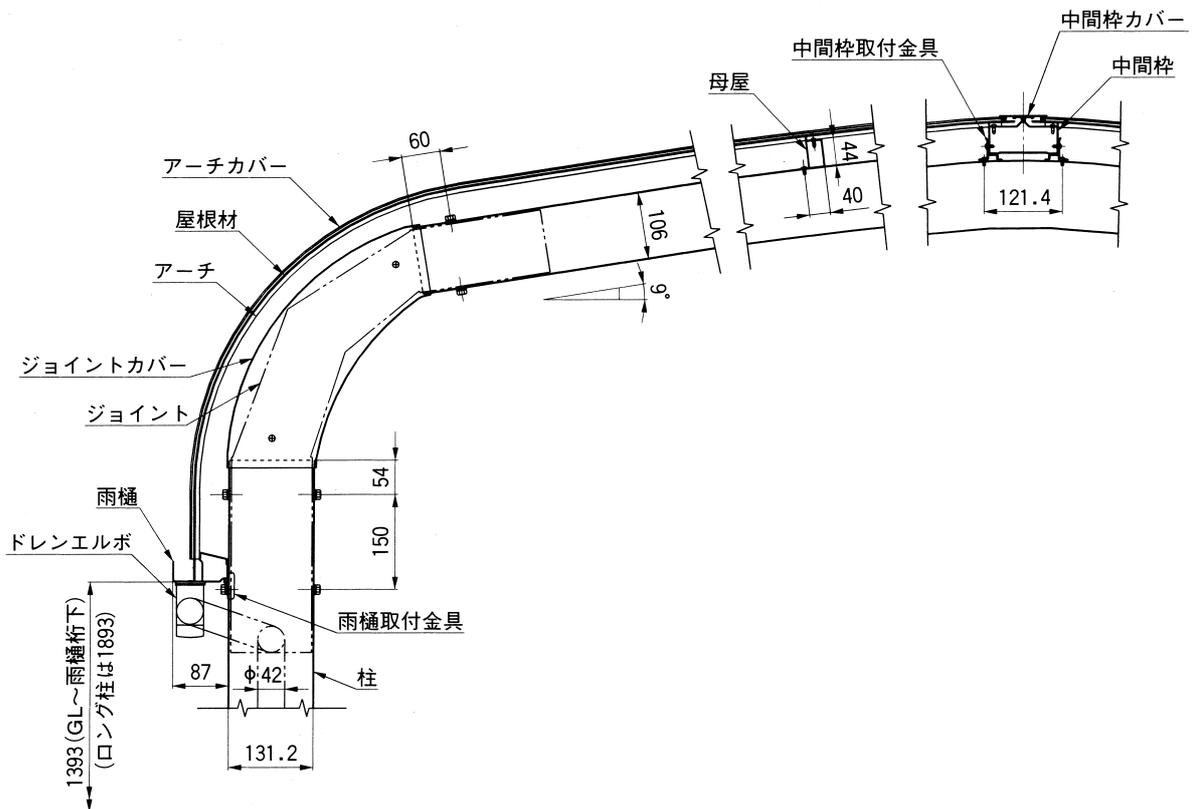


アーチ側桝納まり図

納まり図2

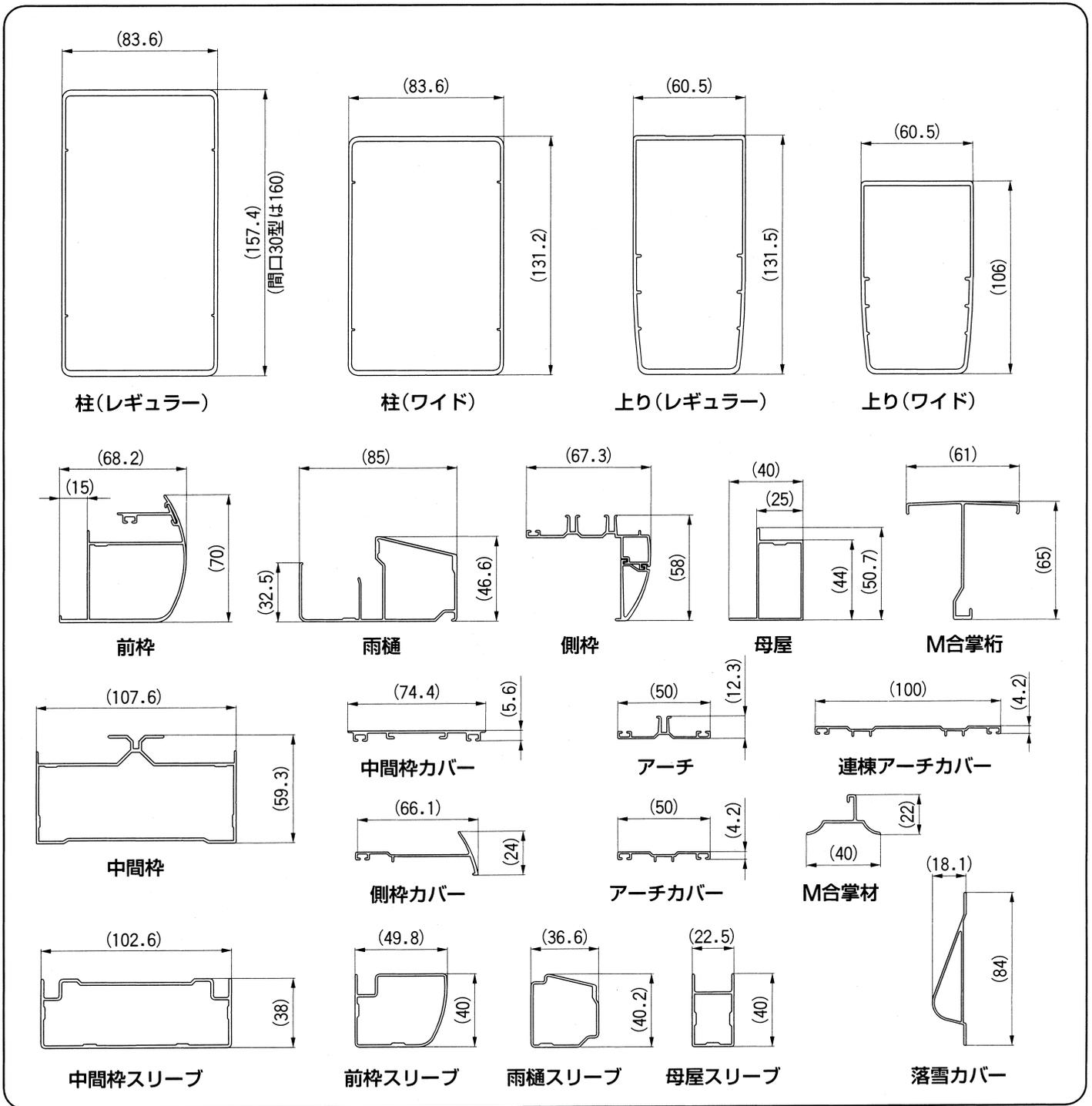


ジョイント・柱・上り・前柱納まり図(レギュラータイプ)



ジョイント・柱・上り・中間柱納まり図(ワイドタイプ)

部材断面図



工事店様へ

- 豪雪地帯での施工は避けてください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。
硬化後、拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様へお渡し願います。
- 御使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

- 積雪が20cmを超えないうちに必ず雪おろしをしてください。
- 絶対に屋根の上に乗らないでください。

取説コード
D284